

報告

昭和二十八年年度經濟學會秋季大會が十一月十五日午後開催された。この大會に於て

難波紋吉教授「第三國的立場」

松好貞夫教授「被征服者の理者の理念」

という二つの講演が行われた。難波教授には米國より歸られて最初の公開講演という意義があり、又松好教授には今度吾が經濟學會を去られる名残りの講演という意義があつて、特に熱心な多數の學生が參集し、大きな成果を擧げた。

經濟研究會報告

第十六回 十月二十四日

發表者 笹田友三郎助手

題「英國の大工業地帯」

出席者 中西、宗藤、松井、住谷、中島、小松、今西、黒松、相見、伊藤、小野、西川、山本

次號目次

論 說

朝鮮事變下に於ける米國の勞使關係

…………… 松井七郎

西歐封建社會崩壞史試論(一)

…………… 今西正雄

ジョン・ポレックスヘンの經濟理論

…………… 相見志郎

資 料

舊滿洲國の貨幣金融機構確立の經緯(三)

…………… 中西仁三

紹 介

廣島縣農地改革誌

…………… 小松幸雄

ホブソン「英國の大工業地帯」

…………… 笹田友三郎

M. G. Kondall: The Statistical Approach

…………… 山本 彰